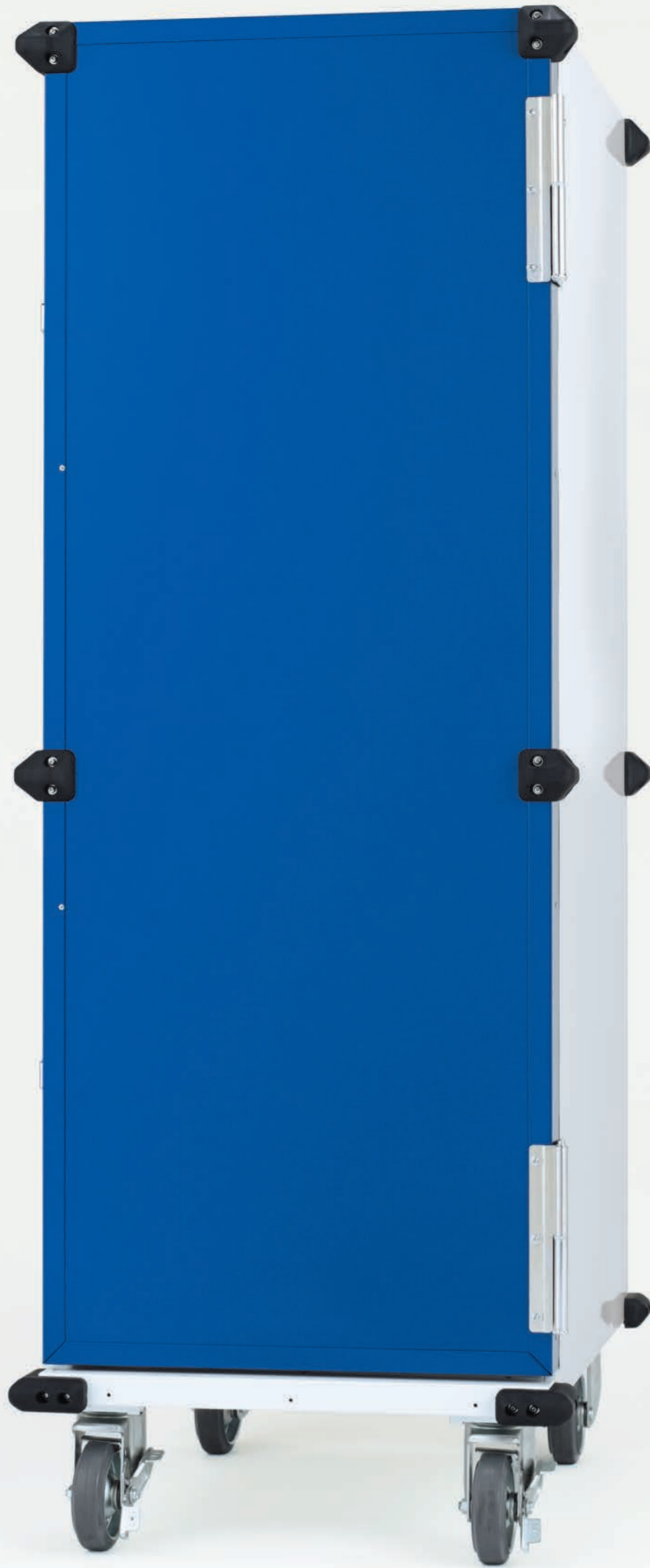


食品流通、革命。

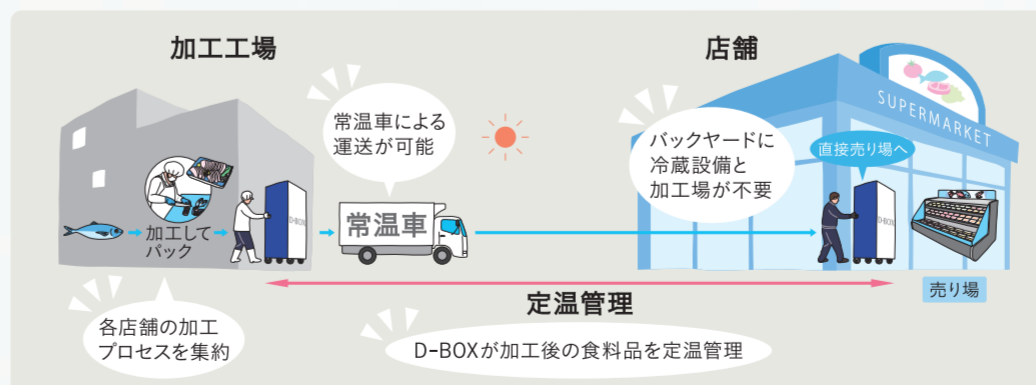


経営者の皆さん、
富士電機がお手伝いします！

富士電機株式会社
グローバルフード推進部
D-BOX推進課長
堀内 陽子

次世代保冷コンテナ D-BOX なら、食品流通のトータルコスト削減に大きく貢献します。

D-BOXは、急速冷却後に電源レスで長時間の安定保冷が可能な可搬式コンテナです。約5時間の定温・低温管理を実現するため、冷蔵車を削減し、常温車による配送が行えます。さらに、店舗側でも、加工場の集約によるローコストオペレーションと店舗バックヤードレスによる売り場拡大が図れるなど、食品流通に関わるトータルコストを大きく削減できます。



D-BOXに「トレーサビリティステーション*」を接続することで、加工場から店舗・売り場までの庫内温度経過と扉開閉履歴が記録できます。さらに、クラウド環境を利用した「HQCCS(ハイクオリティコールドチェーンシステム)*」で、トレーサビリティ情報とPOS集計情報を連携。食の安全・安心の信頼性を高めると共に、戦略的なマーチャンダイジングをサポートします。

*トレーサビリティステーション、HQCCSはオプションです。

D-BOX誕生

富士電機は、国際物流総合展2014に出展しています。

富士電機株式会社 食品流通事業本部 流通システム事業部
〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 (ゲートシティ大崎イーストタワー) TEL.03-5435-7093